

事例25 耕作放棄地率65%の厳しい状況で農地を守るために

大畑町 関根橋

協定農地 田 3 ha 協定参加者 4 人

- 関根橋集落は、恐山にある宇曾利山湖を水源とする正津川沿いに位置します。
当集落の耕作放棄率は65%と高かったことから、農地を守らなければという思いのもとに、平成13年度に集落協定を締結しました。
- 集落協定参加者は4名と少ないものの、話し合いの場を多くもてる、迅速に行動できるといった利点を生かし、きめ細かい農地管理を行っています。
集落内で問題になっている耕作放棄地の解消のため、交付金を活用して、作業機械を借りるなど意欲的に取り組んだ結果、平成13年度は30aの耕作放棄地を復旧させました。
- 今後も、耕作放棄地の解消を図っていく予定です。
また、復旧した農地へナタネ等の作付けを行い、集落の景観づくりに努めて、心安らぐ農村を形成していきます。



復旧された農地